

報道関係者 各位

2022年10月28日  
<配信枚数3枚>

見学や体験を通して、漢字の成り立ちを楽しく学ぶ  
体験型漢字講座 第16回福島漢字探検隊「漢字クイズラリー」開催  
日時：2022年11月5日（土）13：00～16：30  
場所：福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、11月5日（土）、第16回福島漢字探検隊「漢字クイズラリー」を開催いたします。

漢字探検隊は、毎回テーマを変え、座学だけではなく、見学や体験を通して、漢字の成り立ちとそのもとになった自然や文化を学習する、体験型の漢字講座です。2007年から全国各地で実施し、今回で通算234回目、福島県では16回目です。毎回、福島大学の教員や学生の皆さんに、多大なご協力をいただいています。

今回は、漢字クイズラリーを実施します。会場内に設置された漢字クイズを解き、参加者にはもちろん抽選で漢字の書籍やグッズをプレゼントします。その他、短冊に古代文字で名前を書いてもらえる企画や画数ビンゴ大会をご用意しています。

記

日 時 : 2022年11月5日（土）13:00～16:30  
場 所 : 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ 1階「にぎわい広場」  
(〒960-8044 福島市早稲町 1-1)  
対 象 : どなたでもご参加いただけます。  
参 加 費 : 無料  
申 込 み : 漢字クイズラリーのみ要事前申込。各回先着 50 人の時間帯入れ替え制。  
①13:00～、②14:00～、③15:00～  
WEB (<https://ws.formzu.net/dist/S56098948/>) からお申し込みください。  
主 催 : 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所  
協 力 : 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館(公益財団法人福島市振興公社)、  
国立大学法人福島大学、立命館アカデミックセンター  
後 援 : 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、  
NHK 福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福  
島、ラジオ福島、ふくしま FM

以上

本リリースの配布先：福島県政記者クラブ

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課内 白川研文化事業事務局 担当:久保・長田  
TEL.075-466-3776(平日 9:00～17:00) <https://kanjitankentai.jp/>



体験型漢字講座  
漢字探検隊 in 福島 (福島県開催第16回・全国通算第234回)

「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

# 漢字クイズラリー

ちらしのうらも  
みてね!  
楽しい企画が  
いっぱい!

会場内にある漢字クイズをといて  
漢字グッズをもらおう!  
来場者の名前を古代文字短冊でプレゼント!

2022  
11 / 5 土  
13時～16時30分

参加料  
対象  
場所

無料

どなたでもご来場いただけます。

福島市子どもの夢を育む施設

こむこむ1階「にぎわい広場」



漢字クイズラリーは  
時間帯入れ替え制です。  
各回50人(先着順)  
※事前申込みが必要です。

## 漢字クイズラリー

漢字についてのクイズに挑戦しよう。

① 13時～ ② 14時～ ③ 15時～

- ◆ 定員を超えたときはキャンセル待ちとなります。
- ◆ 当日参加は、各時間帯で定員に達していない時は可能です。
- ◆ 問題は6問用意。3つのレベル(小学1～3年生向け・小学4～6年生向け・中学生～大人向け)があり、当日選べます。
- ◆ 正解した数により、くじ引きで漢字グッズをプレゼントします。

ハズレなし!

## 画数ビンゴ大会

16時～

※この催しは事前申込みの必要はありません。

- ◆ 漢字グッズなどが当たるビンゴ大会、漢字の画数が幸運の数字。



## お問合せ・お申込先

学校法人立命館 立命館大学  
衣笠キャンパス 地域連携課  
(白川研 文化事業 事務局)

▶ お申込み WEB からお願いします。

WEB <https://ws.formzu.net/dist/S56098948/>

▶ お問合せ

Eメール [toyomoji@st.ritsume.ac.jp](mailto:toyomoji@st.ritsume.ac.jp)

お申し込み  
QRコード



主催 学校法人立命館 立命館大学 白川静記念 東洋文字文化研究所

協力 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館(公益財団法人福島市振興公社)、  
国立大学法人福島大学、立命館アカデミックセンター

後援 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、  
福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、  
福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM  
協賛 (公財)日本漢字能力検定協会、(株)平凡社、  
(株)太郎次郎社エディタス

■この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成によるものです。



ほかにも  
イベントいろいろ

## 古代文字で名前を書いてもらおう

名前を古代文字で書いてもらおう。

講師 濫澤 尚先生 (福島大学)

※途中休憩があります。



## 漢字あそび

漢字のパズルやゲームで楽しく遊ぼう。(各ブース5人程度)



## 金子都美絵「漢字の風景」展

美しい絵で漢字の成り立ちの世界をえがく金子都美絵さんの作品展。

※画像はイメージ



## 漢字のご先祖様に会おう

亀のこうらや牛の骨に彫られた甲骨文、木や竹の札に描かれた隸書など、昔の漢字を見てみよう。(展示品はレプリカです)



## 白川静の世界 ミニ展示

白川先生の一生を写真と著作でたどります。

## 白川 静ってどんな人？

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。

しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。

およそ60年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



## 大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の進捗と高度化を図ることを目的に活動を行っています。

\*この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。

なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

初公開!! YouTube

古代文字ダンス(古代文字之舞)

【左右の巻】【手の巻】

おどって学ぼう漢字の成り立ち

「古代文字ダンス(古代文字之舞)」は、漢字の成り立ちやつながりについて、ダンスを通して「体感」していただくことを目的として作りました。

古代文字ダンス